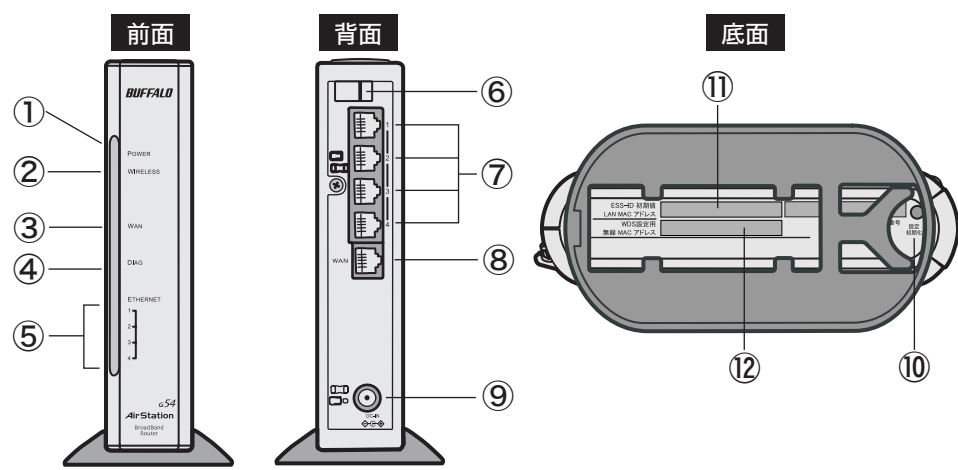
各部の名称とはたらき

AirStationの各部の名称とはたらきを説明します。

AirStation（WHR2-G54：親機）

① POWERランプ（緑）・ 点灯：ACアダプタ接続時・ 消灯：ACアダプタ未接続時
② WIRELESSランプ（緑）・点灯：無線LAN接続が有効時・ 点滅：無線LAN通信中
③ WANランプ（緑）・ 点灯：リンク時・ 点滅：通信時
④ DIAGランプ（赤）・ DIAGランプの状態により下記の状態を示します。

注 意
DIAGランプは、電源投入時/設定時/ファームウェア更新時/AOSS動作時も点灯・点滅します。
※設定時とファームウェア更新時は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。

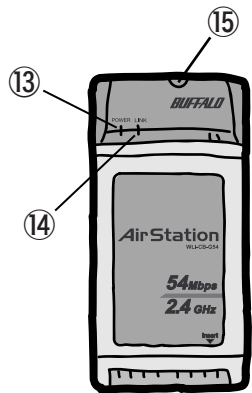
※電源投入時/設定時/ファームウェア更新時/AOSS動作時以外にDIAGランプが点滅したら(5回点滅を除く)、一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛てにAirStationをお送りください。・
5回点滅の場合は、AirStationのIPアドレスをWANポートのネットワークアドレスと異なるIPアドレスに変更してください。

ランプ状態	内容	状　　態
1回点滅	RAM異常	内部メモリの読み書きができません。
2回点滅	フラッシュROM異常	フラッシュメモリの読み書きができません。
3回点滅	有線LAN異常	有線LANコントローラが故障しています。
4回点滅	無線LAN異常	無線LANコントローラが故障しています。
5回点滅	IPアドレス設定異常	WANポートとLANポートのネットワークアドレスが同じのため通信できません。AirStation（親機）のLAN側IPアドレスの設定を変更してください。
激しく点滅	AOSS動作時	AirStationがセキュリティキー交換処理を行える状態です。
点灯のまま	AOSS異常終了	AirStationがセキュリティキー交換処理に失敗しました。

⑤ ETHERNETランプ(緑)・ 点灯：各LANポートのリンク時　点滅：各LANポートの通信時
⑥ 外部アンテナ用コネクタ　カバーを横にずらして、別売の外部アンテナWLE-NDR/DAを接続します。
⑦ LANポート(Switch)　パソコン/ハブを接続します。10M/100M対応スイッチングハブです。
⑧ WANポート　ADSL/ケーブルモデムを接続します。10M/100M対応です。
⑨ DCコネクタ　付属のACアダプタを接続します。
⑩ 設定初期化スイッチ（AOSSボタン）　AirStationの電源を入れた状態で、前面パネルにあるDIAGランプが点滅するまで(約3秒間)スイッチを押すと、AirStationがセキュリティキー交換処理を行える状態（AOSS動作状態）になります。さらにDIAGランプが消灯するまで（約5秒間）スイッチを押し続けると、AirStationが初期化されます。
⑪ ESS-ID初期値 LAN MACアドレス　AirStationのESSID（SSID）の初期値が記載されています。「000740」または「000D0B」から始まる12桁の値です。
⑫ WDS設定用 無線MACアドレス　WDS/リピータ機能を使うときに設定する、無線MACアドレスが記載されています。・「000740」または「000D0B」から始まる12桁の値です。

無線アダプタ(WLI-CB-G54：子機)

※WHR2-G54/Pの方のみ

⑬ POWERランプ（緑）　点灯：動作時・
⑭ LINKランプ（緑）　点滅：データ送受信時
⑮ アンテナコネクタ　別売の外付けアンテナを接続します。ふたを外してから接続します。

困ったときは

AirNavigator CD内の「マニュアルを読む」－「困ったときは」を参照してください。
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）が接続できない場合
⇒AirStation（親機）の電源がONになっているか、確認してください。
※ACアダプタは、AirStation（親機）のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。
⇒AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）との距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしてから再度検索してください。とくに、AirStationを横置きにする場合は、金属製の机や棚などから離して設置してください。
⇒CD-ROM「AirNavigator CD」から「バッファロー無線アダプタの設定」を実行して、ドライバをバージョンアップしてください。
⇒ファイアウォール機能のあるソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアをアンインストールするかAirStation（親機）のIPアドレスを登録してください。
※手順は、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「クライアントマネージャでAirStationの検索ができません」を参照してください。
⇒AirStation（親機）の無線チャンネルを変更してください。
有線LANポートを搭載したパソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してください。
1.添付のLANケーブルでAirStation（親機）とパソコンを接続します。
2.添付のCD-ROM（AirNavigatorCD）をパソコンにセットして、「エアステーション設定」を選択し、［実行］をクリックします。
3.お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。
4.「ユーザ名」と「パスワード」の入力画面が表示されますので、「ユーザ名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。
5.設定画面が表示されますので、［アドバンスト（詳細設定）］をクリックします。
6.「無線チャンネル」を6チャンネルに変更して、［設定］をクリックします。
7.設定後、無線パソコン（子機）からAirStation（親機）に接続できることを確認します。
※上記の手順で接続できない場合は、無線チャンネルを1チャンネル/3チャンネル/13チャンネルのような別の無線チャンネルに変更して、接続できるか確認してください。
※詳細な手順は、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「無線機能の設定を変更したい」→「WHR2-G54」→「パソコンをグループ分けする（無線チャンネルの設定）」を参照してください。

●無線アダプタ（子機）を増設するには
⇒P.2のステップ3〜ステップ4までの手順をおこなってください。

●PCカード接続のCD-ROMドライブをお使いの場合
⇒PCカードスロットが一つだけのパソコンでは、CD-ROMドライブと無線アダプタを同時に使用できません。「AirNavigator CD」内のファイルをハードディスクにコピーしてからセットアップをおこなってください。
※手順は、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「無線アダプタで困ったとき」→「無線アダプタとCD-ROMドライブが同時に使用できないときは」を参照してください。

●２台以上のパソコンをネットワークで接続する場合
⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。また、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

●WindowsとMacintoshで、双方向からのファイル共有をしたい
⇒市販のユーティリティをお買い求めください。・
Macintoshにインストールする［DAVE］や、Windowsにインストールする［PC MACLAN］などがあります。詳細は、各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

主な仕様／出荷時設定値

●主な仕様

データ転送速度	10/100Mbps(自動認識)
ポート数	LAN：4ポート、WAN：1ポート (LANポート、WANポートともにAUTO-MDIX対応)
消費電力	最大6.0W
動作温度/動作湿度	0〜40℃/20〜80%(結露なきこと)
外形寸法(スタンド除く)	38(W)×174(H)×140(D)mm

●主な出荷時設定

項目	出荷時設定
LAN設定	
ESSID（SSID）	AirStationのLAN MACアドレスを設定
無線チャンネル	11チャンネル
DTIM Period	1
LAN側IPアドレス	192.168.11.1（255.255.255.0）
フレームバースト	使用する
802.11gプロテクション	ON
DHCPサーバ機能	使用する 割り当てIPアドレス　：192.168.11.2から16台 デフォルトゲートウェイ：AirStationのIPアドレス DNSサーバの通知　：AirStationのIPアドレス
WAN設定	
WAN側有線の通信方式	自動
ネットワーク設定	
パケットフィルタ	NBTとMicrosoft-DSのルーティングを禁止する、IDENTの要求を拒否する
管理	
管理ユーザ名・パスワード	root　/　設定なし

本製品の製品仕様および製品概要については、CD-ROM「AirNavigator CD」内AirStation設定ガイドを参照してください。・
すべての出荷時設定値は、AirStation設定ガイドの「機能一覧」に記載されています。

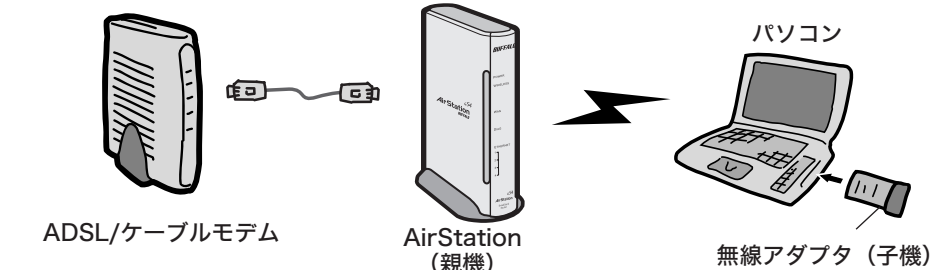
らくらく！セットアップシート
2004年8月23日 第4版発行　発行 株式会社バッファロー

BUFFALO　PY00-29089-DM10-04 4-01 C10-005

WHR2-G54シリーズ マニュアル　らくらく! セットアップシート

このたびは、AirStation™をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

つなぎ方

AirStation（親機）は、このようにつないで使用します。「ステップ2 AirStation（親機）を接続しよう」をご覧になって接続してください。

重 要
・AirStation（親機）をお使いになる前に、ADSL/ケーブルモデムにパソコンを直結してインターネットに接続していた場合は、配線をおこなう前にADSL/ケーブルモデムの電源を30分程度OFFにしてください。
・Windows 2000/98SEをお使いの場合は、パソコンにInternet Explorer5.5以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前に[スタート]-[Windows Update]を選択して、InternetExplorerをバージョンアップしてください。

かんたん導入ムービーについて

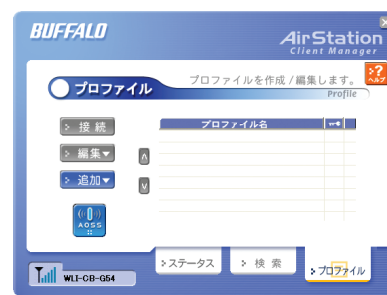
AirNavigatorのメニューにある「かんたん導入ムービーを見る」を実行すると、AirStationを使ってインターネットに接続するまでのひととおりの手順を、ムービーで見ることができます（約10分間）。

有線（ケーブル）接続のパソコンで設定する場合は

有線（ケーブル）接続のパソコンの設定は、以下の手順でおこなってください。
① 有線カードのドライバをインストールします。
② AirStationのLANポートと有線カードをLANケーブル（別売）で接続します。
③ AirStationのWANポートとADSL/ケーブルモデムを付属のLANケーブルで接続します。
④「ステップ5　AirStation（親機）を設定しよう」をご覧になり、AirStationの設定をおこなってください。

AOSS™について

AOSS（AirStation One-Touch Secure System）は、これまで暗号化キーの設定や入力で煩雑だった無線LANの接続設定を飛躍的に簡単にする新技術です。これを用いることで、ワンタッチでセキュアな無線LANネットワークに接続できます。
※弊社製無線アダプタ（子機）のAOSS対応状況は、弊社ホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

AOSSでAirStationに接続するまでのながれ

Client Manager2（クライアントマネージャ2）とAirStationのAOSSボタンを押します。

無線接続する機器のセキュリティレベルをAOSSが自動で判断し、最も強固な暗号化方式を自動選択（※）します。

※ WEP（64/128bit）/TKIP/AESの中から自動的に選択されます。

自動的にAirStationに接続します。

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万がいち、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

お客様の商品は、無線アダプタ（子機）が入っていないWHR2-G54、または無線アダプタ（子機）が入っているWHR2-G54/Pのどちらかになります。

□LANケーブル（ストレート）……1本

□ACアダプタ（アダプタ本体とケーブルに分かれて梱包されています）……1個

□AirNavigator CD……1枚

□らくらく！セットアップシート（本紙）……1枚

□無線LAN設定サービス申込書……1枚

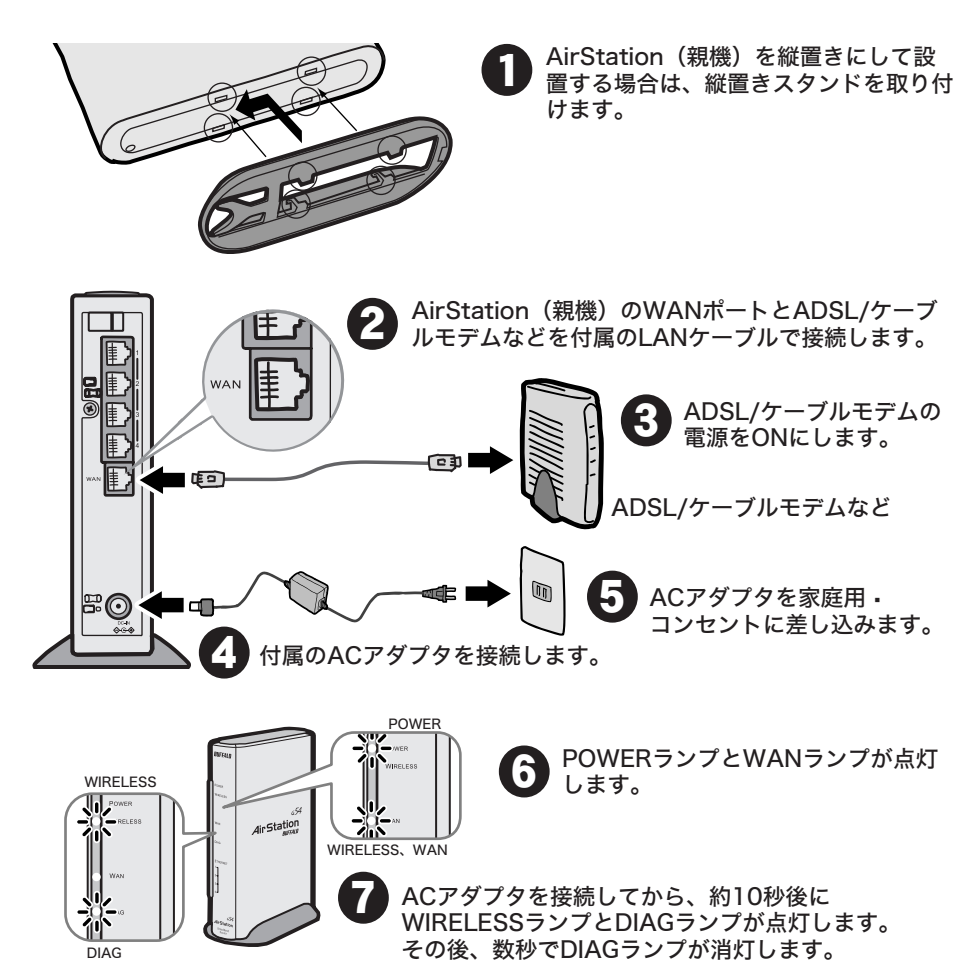
□安全にお使いいただくために必ずお読みください（保証書つき）….1枚

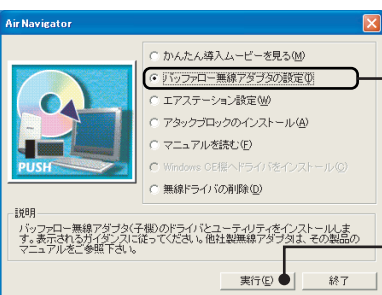
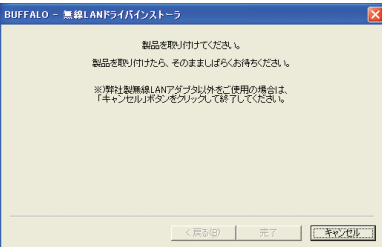
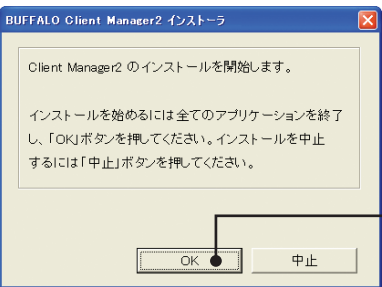
※本製品は、本紙によってセットアップや設定ができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、AirNavigator CD内の「AirStation設定ガイド」を参照してください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、添付CD-ROM内の「gpl.txt」をご覧ください。

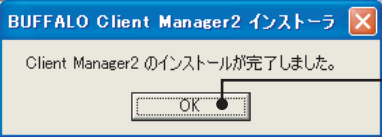
ステップ2 AirStation（親機）を接続しよう

❶ AirStation（親機）を縦置きにして設置する場合は、縦置きスタンドを取り付けます。

❷ AirStation（親機）のWANポートとADSL/ケーブルモデムなどを付属のLANケーブルで接続します。
❸ ADSL/ケーブルモデムの電源をONにします。
❹ 付属のACアダプタを接続します。
❺ ACアダプタを家庭用・コンセントに差し込みます。

❻ POWERランプとWANランプが点灯します。
❼ ACアダプタを接続してから、約10秒後にWIRELESSランプとDIAGランプが点灯します。その後、数秒でDIAGランプが消灯します。

有線（ケーブル）接続の場合は、パソコンとAirStationをLANケーブル（別売）で接続してください。

無線接続の場合は、ステップ3へ
有線（ケーブル）接続の場合は、ステップ5へ

ステップ3 無線アダプタ（子機）を取り付けよう

ドライバをインストールして、無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けます。

- **WLI-CB-G54などAOSSに対応している弊社製無線アダプタ(子機)をお使いの場合は：**
  下の手順にしたがってインストールしてください。
- **AOSSに対応していない弊社製無線アダプタ（子機）をお使いの場合は：・**
  無線LAN内蔵パソコンをお使いの場合は：・
  他社製無線アダプタ（子機）をお使いの場合は：
  ステップ3およびステップ4をおこなう必要はありません。パソコン/無線アダプタ（子機）のマニュアルを参照して無線機能を有効にし、AirStation（親機）に接続してください。・
  AirStationに接続した後は、「ステップ5 AirStation(親機)を設定しよう」へ進んでください。
  ※AirNavigatorCD内「AirStation設定ガイド」の「無線機能の設定を変更したい」を参照してください。

AirStation（親機）の出荷時設定

ESSID(SSID)：・親機底面に記載されているLAN MACアドレス
暗号化キー：・　設定なし
※AOSSで設定されたAirStation（親機）のESSID（SSID）と暗号化キーを確認したいときは、右ページ「AOSSで設定されたESSID(SSID）と暗号化キーを確認したい」を参照してください。

まだ取り付けないでください

無線アダプタ（子機）は、下記手順❻の取り付け指示があるまで、取り付けないでください。
先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、［キャンセル］をクリックして、無線アダプタ（子機）を取り外してください。

❶ パソコンを起動します。

❷ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❸
1 「バッファロー無線アダプタの設定」を選択します。
2 ［実行］をクリックします。

❹ インストーラが起動しますので［次へ］をクリックします。

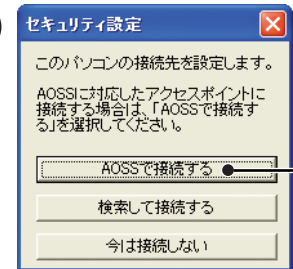
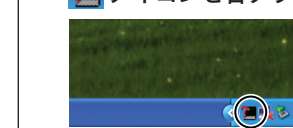
❺ 使用許諾契約を読み、同意できる場合は［同意する］を選択して、・［次へ］をクリックします。

❻ 「製品を取り付けてください。」と表示されますので、無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けます。

❽ 「インストールが完了しました」と表示されたら、［完了］をクリックします。

❾ 自動的にClient Manager2（クライアントマネージャ2）のインストール画面が表示されます。

［OK］をクリックします。

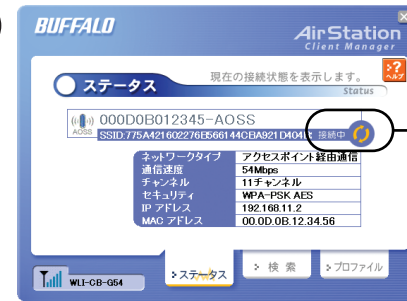
❿ 使用許諾契約を読み、同意できる場合は［同意］をクリックします。

⓫ ［次へ］をクリックします。

メモ
インストール先を変更する場合は、［参照］をクリックして変更してください。

⓬
［OK］をクリックします。

ステップ4へつづく

ステップ4 無線アダプタ（子機）を設定しよう

AOSS機能を使って、無線アダプタ（子機）をAirStation（親機）に無線で接続します。

AirStation（親機）の近くで設定してください

セキュリティを確保するため、無線アダプタ（子機）設定時は、電波が一時的に弱くなります。近くに障害物などがあると、AirStation（親機）に接続できない場合がありますので、設定はAirStation（親機）の近くでおこなってください。（50cm以内）

❶
Client Manager2（クライアントマネージャ2）のインストールが完了すると、左の画面が表示されます。

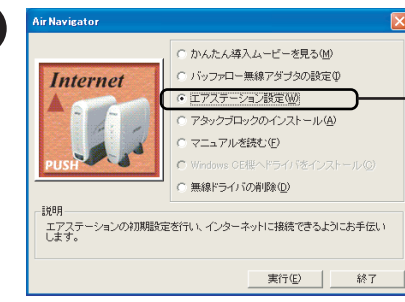
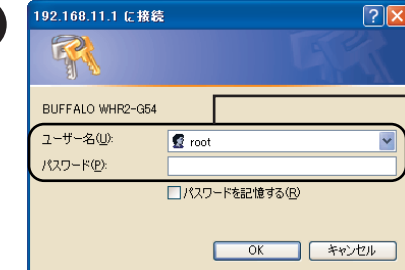
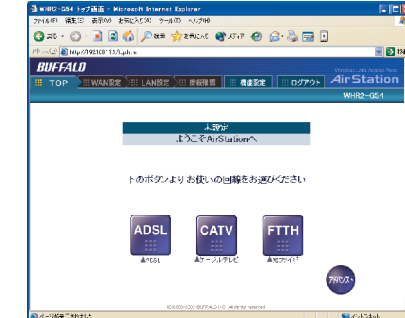
「AOSSで接続する」をクリックします。

メモ
①上記の画面が表示されていないときは、画面右下のタスクトレイにある・アイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

右クリック
「プロファイルを表示する」を選択

②「AOSS」ボタンをクリックします。

❷
「AirStationのセキュア接続スイッチを押してください」と表示されたら、DIAGランプが激しく点滅するまで（約3秒間）、AirStationの電源を入れた状態でAOSSボタンを押します。

底面の設定初期化スイッチがAOSSボタンです。

❸ 自動的にAirStationが検索されて、設定が行われます。

❹
設定が完了すると、「AirStationとの接続を完了しました」と表示されます。

メモ
- 「セキュリティキー交換でエラーが発生しました」と表示されたときは、AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）を近づけてから（50cm以内）、［やり直す］をクリックしてください。
- エラーメッセージが表示されたときは、AirNavigatorCD内「AirStation設定ガイド」の「Client Manager2（クライアントマネージャ2）の使い方」を参照してください。

❺
自動的に画面が切り替わります。
「ステータス」に接続中と表示されることを確認します。

メモ
- AirStation（親機）に正しく接続されなかった場合、AirStation（親機）のDIAGランプが点滅から点灯に変わります。その場合は、再度手順❶から実行してください。

ステップ5へつづく

ステップ5 AirStation（親機）を設定しよう

無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）を設定します。
※Windows NT4.0からは、AirStation（親機）の設定はできません。

❶
「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。

❷ お使いの無線アダプタ（ネットワークアダプタ）を選択して、［次へ］をクリックします。

❸
ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root（小文字）
「パスワード」欄→空欄
として、［OK］をクリックします。

❹ 設定画面が表示されますので、お使いの回線を選択します。

※Speednetをお使いの方は、「ADSL」－「その他（PPPoE接続）」を選択して、設定をおこなってください。

❺ 以後は、画面に従い設定をおこなってください。

ステップ6 インターネットに接続しよう

パソコンでブラウザ（Internet Explorerなど）を起動して、インターネットに接続します。

重要
- プロバイダから配布されるPPPoE接続ツール（フレッツ接続ツールなど）をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。AirStationを使ってインターネットに接続する場合、PPPoE接続ツールは必要ありません。
- Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。（[スタート]-[コントロールパネル]-[ネットワークとインターネット接続]-[ネットワーク接続]を開き確認してください。）

２台目以降のパソコンを無線で接続するには

ステップ３～４までをおこなってください。

AirStation（親機）の設定変更をするには

AOSSで設定された内容を確認したり、さらに細かな設定をする場合は、ブラウザ（Internet Explorerなど）がインストールされたパソコンからおこなうことができます。設定変更は、下記の手順でおこなってください。

AOSSで設定されたESSID（SSID）と暗号化キーを確認したい

AOSSで設定されたESSID（SSID）や暗号化キーは、以下の手順で確認できます。

❶ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❷ 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。

❸ お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。

❹ ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。

❺ 設定画面が表示されますので、「アドバンスト」をクリックします。

❻ 左のメニューから「管理」－「AOSS」の順にクリックします。

❼ 「現在の暗号化情報」欄に表示されている、暗号化レベル、ESSID（SSID）、暗号化キーを確認します。

上へつづく

AOSS機能を無効にする

暗号化キーを手動で設定したり、無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）を検索できなくする場合やWDS機能を使用する場合など、無線に関する設定を手動でおこないたい場合は、AOSS機能を無効にする必要があります。設定は以下の手順でおこないます。
※ AOSSを無効にすると、AirStationの無線の設定が初期化されます。

❶ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❷ 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。

❸ お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。

❹ ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。

❺ 設定画面が表示されますので、「アドバンスト」をクリックします。

❻ 左のメニューから「管理」－「AOSS」の順にクリックします。

❼ 「AOSSデータの削除」欄にある「」をクリックします。

❽ 「AOSSデータを削除しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

❾ 無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）に接続できなくなりますので、AirNavigator CD内の「AirStation設定ガイド」を参照して、AirStation（親機）に再接続してください。
※AirNavigator CDから「マニュアルを読む」→「無線機能の設定を変更したい」→「WHR2-G54」→「AOSS機能を無効にする」を参照してください。

無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）を検索できなくする

AirStationに無線で接続するには、ESSID（SSID）と暗号キーの2つが必要です。一般にESSID（SSID）は、ユーティリティを使って特定することができるため、暗号キーを設定していない場合、外部からの不正アクセスを受けることがあります。

以下の設定をおこなうと、AirStationのESSID（SSID）が検索できなくなるため、ESSID（SSID）を知っている方のみ接続できるようになります。

メモ
- AirStationのAOSS機能を使用している場合、すでに暗号化の設定がされているため、この設定は必要ありません。暗号化の設定をしない場合や、手動で暗号化を設定している場合は、以下の手順でAirStationを検索できなくすることができます。
- AirStationのAOSS機能有効時は、下記の設定をおこなうことができません。

❶ 上記「AOSS機能を無効にする」を参照して、AOSS機能を無効にします。

❷ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❸ 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。

❹ お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。

❺ ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。

❻ 設定画面が表示されますので、「アドバンスト」をクリックします。

❼ 左のメニューから「無線LANセキュリティ」をクリックします。

❽ 無線LANセキュリティ画面が表示されますので、「ANY接続」欄の「許可しない」を選択し、「設定」をクリックします。

❾ 「設定を保存しています」と表示されますので、10秒程度待って［Back］をクリックします。

❿ 無線LANセキュリティ画面が表示されたら、設定完了です。

NTTフレッツ・スクウェアに接続したり、AirStation同士の通信(WDS/リピータ機能)をする

NTTフレッツ・スクウェアに接続したり、AirStation同士の通信をする場合は、CD-ROM「AirNavigator CD」に収録されている「AirStation設定ガイド」の以下の部分を参照してください。

NTTフレッツ・スクウェアに接続する場合：
「複数の接続先に同時に接続したい」→「WHR2-G54」→「NTTフレッツ・スクウェアに接続する(PPPoEマルチセッション)」

AirStation同士で通信する場合：
「無線機能の設定を変更したい」→「WHR2-G54」→「AirStation同士で通信する(WDS/リピータ機能)」

AirStation設定ガイドを見るには

アドレス変換など、さらに細かな設定をする場合は、CD-ROM「AirNavigator CD」に収録されている「AirStation設定ガイド」を参照してください。AirStation設定ガイドは、以下の手順で見ることができます。

❶ CD-ROM「AirNavigator CD」をパソコンにセットします。

❷ ［マニュアルを読む］を選択し、［実行］をクリックします。

次ページへつづく